

教育目標
生き生きと活躍する児童の育成
～かしこく やさしく 元気な子～

【目指す学校像】

- ・学び合う学校
- ・思いやりのある学校
- ・元気で明るい学校

【目指す児童像】

- かしこい子
- やさしい子
- 元気な子

【目指す教師像】

- ・人間性豊かで情熱ある教師
- ・子供と共にあり指導力のある教師
- ・心身共に健康で学び続ける教師

【学校経営の重点目標】

- ① 安全・安心な学校づくりを進める
- ② 自分の考えを可視化し他者と対話したり、学びの成果を発信する学習活動を展開する
- ③ 児童一人一人のよさや違いを認め合い、共感的にかかわる体験活動を推進する
- ④ 人権尊重の視点に立った心の育成を目指し創意工夫ある教育活動を実践する
- ⑤ 教職員の資質向上を図る
- ⑥ 特別な教育的配慮を要する児童にチームで対応する
- ⑦ 外部人材を活用したアントレプレナーシップの育成を推進する
- ⑧ 働き方改革を進める（時間外在校時間月45時間）
- ⑨ コンプライアンスの遵守に努め、不祥事を撲滅する

【組織目標】

日々の授業・教育相談を通して、かしこく、やさしく、元気な子を育てる。

【めざす児童像】

かしこい子（知）	やさしい子（徳）	元気な子（体）
○ 自ら学習の計画を立てて、進んで学習に取り組むことができる子 ○ ICTを活用し自分で考え、友達と協働し課題解決ができる子 【学校評価】 ◇家庭学習取組（80%以上） ◇課題解決に向け、ICT機器を効果的に活用し「個別最適な学び」と「協働的な学び」を行い、よりよい考えを生み出している（80%以上）	○ 友達となかよく生活ができる子 ○ やさしく思いやりがあり、相手の心のいたみが分かる子 【学校評価】 ◇学校が楽しい（80%以上） ◇人権教育の日常化を目指し、自分を大切にする心と他人を大切にする心を養っている（80%以上）	○ 元気にあいさつができ、体力づくりに勤しむ子 【体力テスト(A+B)-(D+E)が10%以上】 【学校評価】 ◇あいさつができる（80%以上） ◇保健指導、安全指導を進め、自ら命を守る行動がとれるような判断力を育成している（80%以上）

学力向上・チャレンジプラン	笑顔いっぱい・感動プラン	体力向上・健康プラン
・少人数指導や個に応じた学習指導、外部講師等による多様な学習活動の充実 ・「学習の約束」「話し名人」「聞き名人」を活用した話し合い活動の充実 ・学びや成長を実感できる振り返りの場の工夫 ・課題に自分の考えをもち（個別最適な学び）、友だちとの話し合い（協働的な学び）を通して、新たな考えを生み出す学習の推進 ・単元テストを重視した基礎・基本の定着 ・個に応じた家庭学習の推進 ・「1ページの絵本」「みんなにすすめたい一冊の本推進事業」等を通じた読書活動の推進	・人権教育を基盤とした学級経営の推進 ・アントレプレナーシップの育成 ・日々の教育相談を通じたいじめの未然防止 ・年間2回の教育相談週間の実施 ・特別支援教育の充実 ・一人一人の児童が自分事として本音で語り合う道徳科の実践 ・話し合い活動を中心とした特別活動や外部人材を活用した体験活動・学習活動の充実 ・互いのよさを認め合い、自分の成長を実感できる「こころの声」による伝え合い活動の充実	・体育の授業や体育的行事の工夫改善 ・個のよさを生かした体力づくり（学校体育と家庭との連携） ・保健指導、安全指導の充実 ・予告なしの避難訓練等や交通安全教室を通じ自分のいのちは自分で守る危機回避能力の育成 ・食に関する指導の推進 ・学校と保護者、地域住民、市教委、子育て包括支援課、福祉課、古河警察署、児童相談所等の関係機関との連携 ＊交通事故の未然防止 ＊自然災害への備え ＊不審者対応

人権尊重の精神を貫き、一人一人を大切にする教育活動の展開

教員のパフォーマンス向上のための働き方改革（児童と向き合う時間の確保）の推進

【家庭・地域との連携】

- ・個に応じた家庭学習の推進
- ・学校運営協議会との連携
- ・地域の教育資源を生かした多様な教育活動の実践